北　海　道　乳　牛　産　地　情　報

(令和８年11月１日現在)

事務所	畜　　種	相場（万円）	価格状況	管　　内　　状　　況
札幌管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	２５～３５ ５８～６８ ４５～５５	横這い やや弱含み 横這い	札幌管内における10月中旬までの生乳生産量の前年比は、函館管内が月計97.6%、累計95.5%、苫小牧管内が月計102.0%、累計97.5%となっております。 11月に出回る初妊牛は、1月下旬～2月中旬分娩が中心となります。腹別の資源は雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢に確保でき、和牛受精卵移植腹についても出回りがありますので、ご相談ください。相場は、都府県の需要が例年より少ないと見込まれることから、やや弱含みで推移すると予想されます。高能力牛が出回る地域ですので、ご希望がございましたら、ぜひお問い合わせください。
釧路管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	２０～３０ ５０～６０ ４５～５５	横這い 横這い 横這い	根釧管内における10月中旬までの生乳生産量の前年比は、釧路管内が月計103.8%、累計100.1%、中標津管内が月計102.9%、累計100.5%となっております。 11月に出回る初妊牛は、1月下旬～2月中旬分娩が中心となります。都府県における生乳生産制限の動きに加え、初妊牛の出回り頭数が多かったこともあり、地域の市場相場は横這いで推移しました。一方、庭先購買で取り扱う並～上物の牛には一定の引き合いがあることから、庭先相場は横這いで推移する見込みです。F1腹、和牛受精卵移植腹、雌雄選別腹のいずれも価格は横這いで推移すると見込まれます。育成牛、経産牛についても、初妊牛と同様に横這いで推移する見込みです。
帯広管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	２５～３５ ５８～６８ ５６～６６	やや弱含み やや弱含み やや弱含み	帯広管内における10月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計101.3%、累計99.7%となっております。 11月に出回る初妊牛は、1月下旬～2月中旬の冬分娩が中心となります。腹別の資源は、雌雄選別腹、F1腹ともに必要な頭数を確保できる見込みです。雌雄選別腹とF1腹の相場に大きな価格差はありませんが、和牛受精卵移植腹については、先月同様に一定の引き合いがあり、横這いで推移する見込みです。育成牛は、ギガ・メガファームによる導入が続いているものの、価格はやや弱含みで推移すると予想されます。経産牛は、引き続き道内の引き合いが強く、初妊牛と同等の価格で推移する見込みです。
道北管内	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	２０～３０ ４０～５０ ３５～４５	横這い 横這い やや強含み	道北管内における10月中旬までの生乳生産量の前年比は、稚内管内が月計100.8%、累計99.3%、北見管内が月計103.3%、累計101.3%となっております。 11月に出回る初妊牛は、1月下旬～2月中旬の冬分娩が中心となります。腹別の資源は、雌雄選別腹、F1腹ともに豊富で、必要な頭数を確保できる状況です。F1腹は雌雄選別腹に比べてやや引き合いが強いと予想されますが、いずれも需要が落ち着いており、出回り頭数も豊富なことから、相場は横這いで推移する見込みです。育成牛は、夏から秋口の分娩期にあたる月齢の牛が中心に出回り、相場は横這いで推移すると予想されます。経産牛は、即戦力として道内で一定の需要があるため、やや強含みで推移すると予想されます。
道内総括	育成牛(10-12月令) 初妊牛 経産牛	２８～３８ ５０～６３ ４５～６５	横這い やや弱含み 横這い	道内全体における1月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計102.1%、累計99.9%となっております。 北海道内では、早くも降雪のニュースが入ってきております。11月に出回る初妊牛は、1月下旬～2月中旬分娩が中心となります。都府県における生乳生産抑制の動きもあり、初妊牛導入の動きが鈍化していることから、相場はやや弱含みで推移する見込みです。一方、後継牛となる育成牛や、道内で即戦力となる経産牛には継続的な引き合いが見込まれ、相場は横這いで推移すると予想されます。年末に向けて道内の出回り資源は増加する時期となりますので、導入計画のある生産者様・組合がございましたら、お近くの全酪連までお声がけください。

＊上記相場は、血統登録牛（中クラス）の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会（全酪連）

札　幌　支　所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所　☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所　☎(0153)76-1877
帯広事務所　☎(0155)37-6051
道北事務所　☎(01654)2-2368